

兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 1 号)

2020年10月17日発行
 兵庫のみ研究所

この海域全域で大型珪藻コシノディスカスの大量発生が確認されました。窒素は、地先の一部及び明石海峡から林崎新漁場沖中央部周辺にかけて1~2 $\mu\text{g at/L}$ 台であった以外は、全域において1 $\mu\text{g at/L}$ 以下の低い値となっています。

(水温) 漁場内平均22.9℃ (平年比-0.7℃、概ね昨年並)。 (塩分) 平均31.90psu。

(栄養塩、珪藻) 播磨灘全域でコシノディスカスが大量発生しており、この海域では特に魚住鋼管から二見地先・別府周辺にかけて非常に多く (海水1Lあたり2500~4000細胞) 赤潮として確認された。それ以外の海域においても海水1Lあたり1000~1500細胞とかなり多い状況。窒素は概ね全域で1 $\mu\text{g at/L}$ 以下、陸水の影響を受ける一部地点や明石海峡から林崎新漁場中央部周辺で1~2 $\mu\text{g at/L}$ 台と著しく低い値であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温		22.9	23.6	23.1
窒素		1.0	5.9	6.6
リン		0.31	0.62	0.67

(10/17)

西播地先

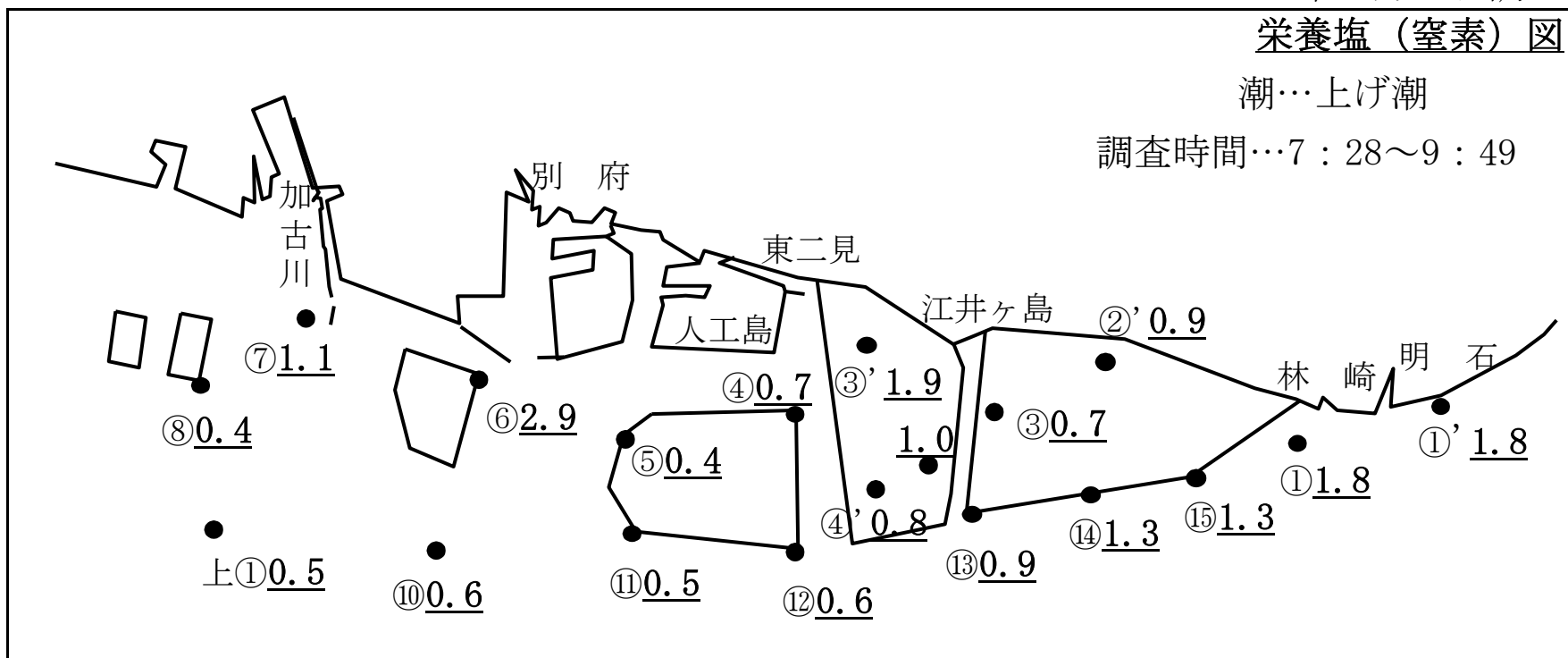
伊保 地	水温	23.4℃	伊保 沖	水温	23.2℃
	窒素	0.6		窒素	0.5
	リン	0.29		リン	0.25
白浜 地	水温	23.3℃	白浜 沖	水温	23.3℃
	窒素	0.5		窒素	0.4

2020年10月17日調査

栄養塩 (窒素) 図

潮…上げ潮

調査時間…7:28~9:49



水温図

